

1.17はわすれない

阪神・淡路大しんさいからの町のふっこう

阪神・淡路大しんさいは、6434人のとうとい命をうばい、わたしたちのふるさと兵庫に深いきずあとをのこしました。

あの日い來、ひさい地では、国内外から多くの温かいしえんやはげましを受けながら、ふっこうをはたしてきました。

ここでは、しんさい時のひがいの様子とふっこうした町の様子をしょうかいします。



(写真提供 神戸新聞社)



(写真提供 神戸新聞社)

← やけ野原になった神戸市長田区の水笠通しゅう辺（1月30日）
 → 手前は長田工業高校。左手の公園にはふっこう住たくがたった。



(写真提供 神戸新聞社)

→ 高かがくずれ、阪神電車はだっ線（神戸市灘区 1月18日）
 → さいけんされた高か下



(写真提供 神戸新聞社)



(写真提供 神戸新聞社)

↑ 神戸市東灘区で横だおしになった阪神高速道路神戸線（1月17日）
 → 同線は1年8か月後の1996年9月に全線開通した。



(写真提供 神戸新聞社)



(写真提供 神戸新聞社)

↓ 大きなひがいを受け、かい体が進む阪急会館と神戸交通センタービル
 ← 中央は、さいけんされた神戸交通センタービル（2004年当時）（神戸市中央区）



(写真提供 神戸新聞社)

がっ こう おこな
学校で行われているぼうさいくん練

たん ば し り つ ふ な き しょう がっ こう
丹波市立船城小学校

→ 地しんを想定してひなんくん練を行いました。
(2011年1月28日)



(写真提供 南あわじ市)

みなみ し り つ ふ く ら しょう がっ こう
南あわじ市立福良小学校

↑ 南海地しんのつ波を想定して地いきの保育
所と合同でひなんくん練を行いました。
(2011年9月15日)



たから づか し り つ な か やま さくら だい しょう がっ こう
宝塚市立中山桜台小学校

↑ 地いきの人といっしょにたき出しを行いました。(2012年1月20日)

ひょう ご けん おこな
兵庫県で行われている追とう行事

にしのみや し り つ たか ぎ しょう がっ こう
西宮市立高木小学校



(写真提供 神戸新聞社)

← 毎年、そつ業生らのきふでせつちされた「ふっこうのかね」を鳴らして、なくなったじ童のめい福を全校生でいのります。しんさいをわすれず、命のとうとさをつたえつづけています。

ひがしゆうえん ち こう べし ちゅうおうく
東遊園地(神戸市中央区)での追とう行事



(写真提供 神戸新聞社)

↑ 多くのひがいをもたらした阪神・淡路大しんさい。ぎせい者のめい福をいのり、またふっこうへと思いをあら新たにすための追とう行事が行われています。

ひょう ご はっ
兵庫からの発しん

しんさい・学校しえんチーム (EARTH)

阪神・淡路大しんさいのときには、多くの先生方が学校にひなんしてきた人たちの生活をささえました。ひがいを受けた子どもたちをささえたのも先生でした。そのけいけんは、阪神・淡路大しんさいの後に起こったさいがいのときに役立っています。



↑ 子どもたちへのぼうさい学習
(2011年1月22日 福美町立加古小学校)



↑ 宮城県南三陸町での学習しえん (2011年8月7日~9日 宮城県南三陸町立志津川中学校)



↑ トルコ共和国でのぼうさい学習 (2012年2月6日~9日 トルコ共和国内の学校)

ひと ぼう さい み らい
人と防災未来センター

阪神・淡路大しんさいのけいけんと教かんを語りつぎ、「減災社会の実げん」「命の大切さ」「ともに生きることのすばらしさ」を世界へ発しんしていきます。



ほく だん しん さい き ねん こう えん
北淡震災記念公園

地しんであらわれた野島断層を、ありのままにほぞん・てんじし、いろいろな角度からだんそうをわかりやすくかいせつしています。



(写真提供 北淡震災記念公園)